

食の問題行動に関する臨床発達心理研究(3)

——“奇妙な”食と地域変数——¹⁾

瀬戸山 裕・青山 慎史・長谷川智子・坂井 信之
増田 公男・柴田 利男・今田 純雄

(受付 2006年10月10日)

1. 問 題

食育基本法の施行にともない「健全な」食への関心が高まっている。食育基本法は、その附則のなかで、「健全な心と身体」という表現を2回使用し、「健全な食生活」という表現を3回使用している。1200文字(6段落)ほどの短い文章であるだけに、「健全」という言葉はより一層強調される。しかしながら、その附則および本文においても、「健全」は具体的に定義されていない。はたして「健全な心と身体」あるいは「健全な食生活」とはどのようなものであろうか。

今田・長谷川・坂井・瀬戸山・増田(2006)は、「健全な」食のあり方を考えるために、「不健全な」食のひとつとみなされる偏食について、その経験的定義を試みた。その結果、偏食という言葉には、それが日常生活において使用される場合、偏食に固有の行動的特徴、栄養摂取状況の認知、高度な偏食に固有の行動的特徴の3つの意味空間の存在することが示唆された。また今田・長谷川・坂井・瀬戸山・増田(2007)は、大学生を対象に偏食傾向の測定をおこない、偏食と、健康障害、新奇性恐怖、食の特徴的行動、性格特性との関連性について検討した。その結果、偏食が心身の健康にとって決して望ましいものでないことが示唆された。

1) 本研究は、科学研究費補助金「食の問題行動の測定とその発生機序に関する行動発達の研究」(平成16-18年度、研究代表者：今田純雄、課題番号：16530438)による研究成果の一部である。

食の問題行動は偏食に限定されない。偏食以外に、異食 (pica)、偏執的摂食 (food craving)、外発的摂食、情動的摂食、きまぐれ摂食 (picky eating)、夜間摂食シンドローム、欠食、抑制的摂食 (ダイエット)、食への無関心・無感動・無気力、食の社会文化規範からの逸脱 (調理法、風味づけ法、盛りつけ法、摂食方法、組み合わせ、摂食順序、摂取時刻、摂取場所など)、食不安、食のヒューリスティクス (フードファディズム) などが指摘される。本稿でとりあげる問題は、これらの中でも、食の社会文化規範からの逸脱である。

食の社会文化規範とは、調理法、風味づけ法、盛りつけ法、摂食方法、組み合わせ、摂食順序、摂取時刻、摂取場所などに関して、集団、社会、文化が有する規則 (ルール) のことである。食の社会文化規範からの逸脱とは、これらの規則 (ルール) に従わないことである。一般的には、作法、しつけ、マナー、エチケットとして伝達、伝承されるものであり、日常の食卓において意識されることはすくない。例えば、飯茶碗に盛りつけられたご飯をフォークやスプーンで食べる人はいない。トンカツを食べる場合に、ソースをトンカツにはなくライスにかけて食べる人はまずいない。通夜の席でステーキを食べることも考えられない。ケチャップがかかったハンバーガーを食べた後にアイスクリームを食べることはあっても、アイスクリームにケチャップをかけて食べる人はいない。これらの行動は、無意識のうちに、食の社会文化規範による統制を受けている為である。

食環境の急激な変化にともない食の社会文化規範による食行動の統制力が弱まっていると論じられている (e.g., 今田, 2001, 2002, 2004a, 2004b, 2005a, 2005b)。調理法、風味づけ法、盛りつけ法、摂食方法、組み合わせ、摂食順序、摂取時刻、摂取場所などにおいて、現代人の食行動はかつてないほどの自由度を有している。おおよそあらゆるものにマヨネーズをかけて食べるマヨラーと称される人々の出現、渡し箸、なめ箸、迷い箸など箸操作におけるマナー違反、最初に主菜、副菜等を食べ終えてしまい、最後にご飯を食べる子どもなど例を挙げればきりが無い。学校給食のメニュー

瀬戸山・青山・長谷川・坂井・増田・柴田・今田：食の問題行動に関する臨床発達心理研究(3)
として今や一般的となった、ご飯と牛乳の組み合わせなどもここに含められよう。

はたして食の社会文化規範は、食のグローバル化が進行する現在において、どのようなかたちで残存し、またどのようなかたちでわれわれの食行動を統制しているのだろうか。本稿では、食の社会文化規範の中でも食の組み合わせに注目し、地域文化という変数がわれわれの食行動に、どのように関与・機能しているかについて検討していく。

より具体的には、札幌、東京、名古屋、神戸、広島という5つの調査地点を設け、それぞれの地域文化に特徴的とみなされる食の組み合わせについて、摂取頻度と好悪の程度を調査する。また同時に食物新奇性恐怖（神戸を除く）の傾向を同時に測定し、それぞれの食の組み合わせに対する摂取頻度、好悪との関連性について検討する。仮説は以下の3点である。第1：食の組み合わせについては、調査地点に固有の、地域に限定的な嗜好がみられるであろう。例えば名古屋地区においては、「バタートースト+あんこ」の摂取頻度が高く、またその好悪得点も高いであろう。第2：摂取頻度の高い食の組み合わせほど好悪得点も高いであろう。第3：「食べたことがない」と回答した食の組み合わせに対して、食物新奇性恐怖の高い人ほど「まずい」と予想し、食物新奇性恐怖の低い人ほど「おいしい」と予想するであろう。

2. 方 法

2-1. 調査対象者 北海道地区（男子18名、女子87名、平均年齢は男子20.83才、女子20.76才）、東京地区（男子47名、女子72名、平均年齢は男子20.49才、女子20.40才）、名古屋地区（女子88名、平均年齢は19.3才、不明2名）、神戸地区（女子39名、平均年齢は19.13才）、広島地区（男子20名、女子82名、不明1名、平均年齢は男子19.55才、女子19.46才）の5地区の大学生男子85名、女子366名、不明3名の計454名を対象とした。その平均年齢は、男子20.34才、女子19.88才であった。

2-2. 質問紙 『『さまざまな地域の、さまざまな人々のちょっと変わった食べ方』についての調査 (ご協力のお願い)』と題する冊子を作成し用いた。冊子は2部構成になっており前半部分は、さまざまな食の組み合わせについてその摂取頻度と好悪を評定させるというものであった。より具体的には、「天ぷらにウスターソースをかけて食べる」というような文章が77並んでおり、それぞれについて摂食頻度 (3件法, 「よく食べる」「食べたことがある」「食べたことがない) および好悪 (4件法, 「おいしい」「おいしくもまずくもない」「まずい」「想像できない) を評定させた。後半部分は、「食物に対する態度・感情についての質問紙」と題されたものであり、食物新奇性恐怖尺度 (今田・米山, 1998) を構成する14の質問文であった。また無記名としたが、年齢、性以外に、「生まれてから小学校に入るまで生活していた地域・地方」, 「過去10年間, 生活していた地域・地方」を具体的に明記することを求めた。

2-3. 手続き 5つの調査地点にある大学 (北星学園大学, 大正大学, 金城学院大学, 神戸松蔭女子学院大学, 広島修道大学) にて、無記名, 任意参加を共通する条件としてデータを収集した。

2-4. 結果の処理 調査5地点の内, 名古屋, 神戸地区が女子学生のみとなり, また神戸地区はサンプル数が少なくなかつ食物新奇性恐怖尺度の調査結果が得られなかった。より精緻な比較を行うためには, 神戸地区を除外し, かつ他地区との比較という観点からも女子学生に限定する処理をする方が望ましい。さらに生育歴に注目すれば, 処理対象外の候補となるサンプルはさらに増える。例えば, 北海道地区の場合, 「生まれてから小学校に入るまで生活していた地域・地方」に北海道以外を記載した者が11名, 「過去10年間, 生活していた地域・地方」に北海道以外を記載した者が8名おり, 計15名 (14.2%, 重複者あり) が北海道以外での生育歴を有している。また北海道内でも, 函館, 札幌, 夕張, 旭川, 釧路と生育環境は異なる。生育歴を精査し, それぞれの調査地点を代表するサンプルに限定して比較するという方法を用いる方が好ましい。しかしながら, サンプルを限

瀬戸山・青山・長谷川・坂井・増田・柴田・今田：食の問題行動に関する臨床発達心理研究(3)
定していくと当然のことながら実際の比較に用いるサンプル数は減少していく。よって本研究においては、「それぞれの調査地点で現在生活を営んでいる者」という緩やかな基準を採用し、生育歴は考慮しないこととした。

3. 結果および考察

3-1. 摂取頻度の地域差

Table 1 に、食の組み合わせに対する摂食頻度について地域差のみられた項目を、5つの地域別に示した。また「よく食べる」「食べたことがある」ごとに、5つの地域間に有意な差がみられるかどうか検討するため、 χ^2 検定を行い、その結果も示した。

北海道は、「6. 栗の甘露煮の入った甘い味付けの茶碗蒸しを食べる。」「5. 甘納豆の入った甘い味付けの赤飯を食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比が、他の4地区と比較して有意に高かった。「食べたことがある」と合わせると、それぞれ83.8%、81.0%という値であり、「栗の甘露煮+茶碗蒸し」「甘納豆+赤飯」という組み合わせがきわめて一般的であることがわかる。また「1. 納豆に砂糖を入れて食べる。」「13. トマトに砂糖をまぶして食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比も他の4地区よりも有意に高く、甘味嗜好に特徴づけられる地域文化の存在が示唆される。

名古屋は、「1. バタートーストにあんこを塗ったもの(小倉トースト)を食べる。」「9. トコロ天に黒蜜をかけて食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比が、他の4地区と比較して有意に高かった。「食べたことがある」と合わせると、それぞれ80.3%、52.3%という値であり、「バタートースト+あんこ」「トコロ天+黒蜜」という組み合わせが比較的一般的であることがわかる。さらに名古屋は、「4. 冷やし中華(冷麺)にマヨネーズをかけて食べる。」「13. ピザにマヨネーズをかけて食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比も、他の4地区と比較して有意に高かった。甘味嗜好ならびにマヨネーズ嗜好に特徴づけられるといえよう。

Table 1 5つの調査地別

	北海道 (n=105)			東京 (n=119)		
	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べる	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べる
6. 栗の甘露煮の入った甘い味付けの茶碗蒸しを食べる。	16.2	39.0	44.8	86.4	13.6	0.0
5. 甘納豆の入った甘い味付けの赤飯を食べる。	19.0	42.9	38.1	92.4	5.1	2.5
1. バタートーストにあんこを塗ったもの(小倉トースト)を食べる。	89.5	8.6	1.9	65.3	26.3	8.5
4. 冷やし中華(冷麺)にマヨネーズをかけて食べる。	70.5	21.9	7.6	66.1	22.9	11.0
9. トコロ天に黒蜜をかけて食べる。	70.5	26.7	2.9	65.3	28.8	5.9
6. 豚ホルモンの天ぷらを食べる。	96.2	2.9	1.0	98.3	1.7	0.0
1. 牛肉でつくった肉じゃがを食べる。	15.2	45.7	39.0	10.9	51.3	37.8
1. 納豆に砂糖を入れて食べる。	78.1	13.3	8.6	92.4	6.8	0.8
6. トンカツに醤油をかけて食べる。	45.7	32.4	21.9	62.2	28.6	9.2
11. 豚まん(肉まん)にウスターソースをかけて食べる。	96.2	2.9	1.0	85.7	11.8	2.5
13. トマトに砂糖をまぶして食べる。	60.0	27.6	12.4	83.1	16.1	0.8
8. お好み焼きにスルメの天ぷらを入れて食べる。	95.2	1.9	2.9	89.8	6.8	3.4
13. ピザにマヨネーズをかけて食べる。	75.2	21.0	3.8	73.1	25.2	1.7
3. お好み焼きの具に牛スジの煮込みを入れて食べる。	66.7	23.8	9.5	72.3	25.2	2.5
2. 豚肉でつくった肉じゃがを食べる。	7.6	32.4	60.0	9.2	42.9	47.9
12. 漬物にマヨネーズをつけて食べる。	98.1	1.9	0.0	96.6	3.4	0.0
7. お好み焼きに紅ショウガを入れて(かけて)食べる。	24.8	31.4	43.8	20.3	41.5	38.1
19. カレーにタバスコを入れて食べる。	88.6	6.7	4.8	95.8	4.2	0.0
2. ラーメンに酢をおとして食べる。	89.5	8.6	1.9	59.7	32.8	7.6
3. 紅ショウガの天ぷらを食べる。	96.2	2.9	1.0	94.1	5.0	0.8
8. カレーにウスターソースをかけて食べる。	79.0	15.2	5.7	59.7	35.3	5.0
14. カレーに生卵を入れて食べる。	60.0	24.8	15.2	58.5	32.2	9.3
9. カレーにお好みソースをかけて食べる。	92.4	5.7	1.9	84.0	15.1	0.8
15. わさびの入ったアイスクリームを食べる。	89.5	10.5	0.0	76.3	22.9	0.8
5. あんこ入りまんじゅうの天ぷらを食べる。	96.2	3.8	0.0	79.0	19.3	1.7

の摂取頻度と地域差

名古屋 (n=88)			広島 (n=103)			神戸 (n=39)			「食べたことが ある」	「よく 食べる」
食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べる	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べる	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べる	χ^2	χ^2
87.2	7.0	5.8	91.2	8.8	0.0	89.7	10.3	0.0	41.25 **	132.58 **
90.7	7.0	2.3	90.3	9.7	0.0	94.9	5.1	0.0	68.80 **	108.95 **
19.8	38.4	41.9	70.9	21.4	7.8	82.1	10.3	7.7	22.58 **	69.48 **
22.1	29.1	48.8	60.8	25.5	13.7	23.1	41.0	35.9	4.83	54.88 **
47.7	30.2	22.1	66.0	28.2	5.8	35.9	46.2	17.9	3.96	25.70 **
98.9	0.0	1.1	82.5	8.7	8.7	97.4	2.6	0.0	13.19 *	22.32 **
12.8	17.4	69.8	5.0	31.0	64.0	2.6	15.4	82.1	24.07 **	21.65 **
95.3	1.2	3.5	97.1	2.9	0.0	97.4	2.6	0.0	15.24 **	17.62 **
74.4	17.4	8.1	53.5	41.6	5.0	48.7	46.2	5.1	11.55 *	17.39 **
94.3	4.5	1.1	92.2	5.9	2.0	66.7	20.5	12.8	15.59 **	17.32 **
89.5	8.1	2.3	74.3	21.8	4.0	87.2	7.7	5.1	13.51 **	17.30 **
86.0	4.7	9.3	64.4	19.8	15.8	87.2	7.7	5.1	23.16 **	16.02 **
67.4	19.8	12.8	65.3	26.7	7.9	66.7	23.1	10.3	1.40	11.92 *
72.1	14.0	14.0	75.2	17.8	6.9	33.3	51.3	15.4	17.80 **	10.68 *
27.9	26.7	45.3	34.7	33.7	31.7	33.3	33.3	33.3	4.09	10.55 *
98.8	1.2	0.0	98.0	2.0	0.0	92.3	5.1	2.6	2.35	10.54 *
22.1	30.2	47.7	32.7	45.5	21.8	23.1	33.3	43.6	4.70	10.34 *
94.2	4.7	1.2	91.3	7.8	1.0	100.0	0.0	0.0	3.95	9.75 *
82.8	10.3	6.9	91.3	7.8	1.0	79.5	17.9	2.6	30.94 **	8.85
89.8	9.1	1.1	95.1	4.9	0.0	66.7	28.2	5.1	28.27 **	6.95
44.3	50.0	5.7	60.2	29.1	10.7	59.0	35.9	5.1	18.89 **	3.40
73.9	17.0	9.1	50.0	33.3	16.7	30.8	53.8	15.4	13.99 **	3.93
96.6	3.4	0.0	87.4	12.6	0.0	97.4	2.6	0.0	12.53 *	4.04
87.2	10.5	2.3	91.2	8.8	0.0	89.7	7.7	2.6	11.91 *	5.07
80.7	14.8	4.5	79.6	17.5	2.9	89.7	10.3	0.0	11.77 *	6.28

	北海道 (n=105)			東京 (n=119)		
	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べる	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べる
15. ウスターソースで味付けしたエビ入りチャーハンを食べる。	90.4	7.7	1.9	83.8	11.1	5.1
16. あんこ入りの餅のはいったお雑煮を食べる。	87.6	7.6	4.8	82.2	10.2	7.6
1. 天ぷらにウスターソースをかけて食べる。	77.1	16.2	6.7	77.3	20.2	2.5
2. ご飯にマヨネーズをかけて食べる。	71.4	24.8	3.8	77.1	22.0	0.8
4. 砂糖をいれて甘く味付けされた厚焼き卵(玉子焼き)を食べる。	4.8	35.2	60.0	4.2	57.6	38.1
9. トンカツののったラーメンを食べる。	91.3	8.7	0.0	84.7	13.6	1.7
13. ライス(ごはん)にウスターソースをかけて食べる。	82.9	16.2	1.0	82.2	17.8	0.0
3. ラーメンとおでんを一緒に食べる。	92.4	4.8	2.9	89.9	9.2	0.8
5. お好み焼きにマヨネーズをかけて食べる。	9.6	15.4	75.0	2.5	24.6	72.9
2. 天ぷらにお好みソースをかけて食べる。	88.3	9.7	1.9	80.7	16.0	3.4
10. たっぷりのトウガラシのはいったつけ汁で冷麺を食べる。	77.1	18.1	4.8	77.1	16.9	5.9
16. カツ丼にマヨネーズをかけて食べる。	84.8	11.4	3.8	89.1	10.1	0.8
1. ラーメンに生卵を落として食べる。	47.1	23.1	29.8	33.6	47.1	19.3
8. 納豆に生卵を入れて食べる。	38.1	27.6	34.3	39.0	38.1	22.9
3. 鉄火巻き(鉄火丼)にマヨネーズをかけて食べる。	84.8	13.3	1.9	89.0	10.2	0.8
4. ブロッコリーの天ぷらを食べる。	82.5	15.5	1.9	88.2	10.1	1.7
5. みそ汁に「かっぱえびせん」を入れて食べる。	99.0	0.0	1.0	96.6	3.4	0.0
1. ラーメンにマヨネーズを入れて食べる。	92.4	7.6	0.0	97.5	2.5	0.0
8. ホルモンの煮込みのはいったうどんを食べる。	83.8	11.4	4.8	89.1	10.1	0.8
7. 生トマトにウスターソースをかけて食べる。	82.9	16.2	1.0	91.6	8.4	0.0
10. カレーに醤油をかけて食べる。	81.0	11.4	7.6	77.3	18.5	4.2
6. エビの天ぷらののったラーメンを食べる。	92.4	6.7	1.0	94.1	5.9	0.0
4. お好み焼きとおでんを一緒に食べる。	94.3	3.8	1.9	89.8	7.6	2.5
6. 冷や奴にマヨネーズをかけて食べる。	96.2	2.9	1.0	100.0	0.0	0.0
4. 納豆の入ったサンドイッチを食べる。	89.5	10.5	0.0	95.8	3.4	0.8
7. コーラを鍋で沸かしたもの(ホットコーラ)を飲む。	95.2	4.8	0.0	96.6	3.4	0.0
8. コーラを鍋で沸かしたものにショウガを入れて飲む。	99.0	1.0	0.0	96.6	3.4	0.0

名古屋 (n=88)			広島 (n=103)			神戸 (n=39)			「食べたことがある」	「よく食べる」
食べたことがない	食べたことがある	よく食べる	食べたことがない	食べたことがある	よく食べる	食べたことがない	食べたことがある	よく食べる	χ^2	χ^2
95.4	3.4	1.1	75.2	15.8	8.9	76.9	20.5	2.6	11.16 *	8.95
81.4	11.6	7.0	71.6	22.5	5.9	79.5	15.4	5.1	10.42 *	0.91
55.7	33.0	11.4	56.3	35.0	8.7	61.5	28.2	10.3	10.41 *	6.56
74.4	19.8	5.8	58.8	39.2	2.0	56.4	38.5	5.1	10.21 *	5.07
12.8	34.9	52.3	8.8	47.1	44.1	10.3	59.0	30.8	9.92 *	8.68
95.3	3.5	1.2	89.3	9.7	1.0	100.0	0.0	0.0	9.65 *	2.21
94.3	3.4	2.3	88.1	11.9	0.0	89.5	10.5	0.0	9.62 *	5.25
90.8	5.7	3.4	81.6	16.5	1.9	87.2	12.8	0.0	9.56 *	2.90
5.8	15.1	79.1	5.9	20.6	73.5	0.0	2.6	97.4	9.26	2.64
90.9	8.0	1.1	69.9	22.3	7.8	76.9	17.9	5.1	9.02	7.16
82.6	10.5	7.0	65.7	24.5	9.8	92.3	5.1	2.6	9.00	3.24
94.2	3.5	2.3	84.2	14.9	1.0	76.9	20.5	2.6	8.99	3.14
36.8	36.8	26.4	33.0	37.9	29.1	41.0	33.3	25.6	8.98	3.02
50.0	17.4	32.6	42.2	33.3	24.5	33.3	25.6	41.0	8.04	5.48
79.1	16.3	4.7	69.6	24.5	5.9	71.8	20.5	7.7	7.97	6.96
95.5	3.4	1.1	81.6	13.6	4.9	89.7	7.7	2.6	7.85	3.47
97.7	0.0	2.3	98.1	1.9	0.0	100.0	0.0	0.0	7.11	5.36
96.5	3.5	0.0	93.1	6.9	0.0	87.2	12.8	0.0	7.09	
90.7	3.5	5.8	91.1	7.9	1.0	82.1	17.9	0.0	7.03	8.52
92.0	5.7	2.3	86.4	10.7	2.9	94.9	5.1	0.0	7.00	4.77
92.0	5.7	2.3	82.5	14.6	2.9	79.5	12.8	7.7	6.78	4.58
95.4	1.1	3.4	94.2	2.9	2.9	97.4	0.0	2.6	6.63	4.77
88.5	5.7	5.7	86.1	12.9	1.0	89.7	10.3	0.0	6.27	5.84
96.5	1.2	2.3	94.1	3.9	2.0	92.3	5.1	2.6	6.05	3.07
93.0	3.5	3.5	91.2	7.8	1.0	89.7	7.7	2.6	5.93	5.14
98.8	0.0	1.2	98.1	1.9	0.0	100.0	0.0	0.0	5.91	4.24
98.8	0.0	1.2	99.0	1.0	0.0	100.0	0.0	0.0	5.64	4.24

	北海道 (n=105)			東京 (n=119)		
	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べ る	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べ る
14. 焼きそばにマヨネーズをかけて食べる。	27.6	37.1	35.2	27.7	50.4	21.8
6. 冷や奴にときがらしをつけて食べる。	86.7	9.5	3.8	91.5	6.8	1.7
5. 馬ホルモンを食べる。	99.0	1.0	0.0	96.6	3.4	0.0
12. チャンボシや皿うどんにウスターソースをかけて食べる。	86.7	10.5	2.9	89.1	7.6	3.4
10. カレーにマヨネーズをかけて食べる。	84.8	12.4	2.9	84.9	12.6	2.5
18. お好みソースで味付けしたパスタ(スパゲティ)を食べる。	90.5	7.6	1.9	90.8	9.2	0.0
3. 納豆にマヨネーズをかけて食べる。	76.2	16.2	7.6	78.8	15.3	5.9
4. 豚モツの酢漬けを食べる。	98.1	1.9	0.0	99.2	0.8	0.0
7. お茶漬けの具にトンカツをのせて食べる。	98.1	1.9	0.0	96.6	2.5	0.8
9. チャーハンにマヨネーズをかけて食べる。	83.8	10.5	5.7	88.2	10.1	1.7
2. 納豆に塩を入れて食べる。	95.2	2.9	1.9	95.8	4.2	0.0
15. お茶漬けにマヨネーズをかけて食べる。	99.0	1.0	0.0	100.0	0.0	0.0
7. 湯豆腐にケチャップをかけて食べる。	99.0	1.0	0.0	100.0	0.0	0.0
11. おでんにマヨネーズをつけて食べる。	98.1	1.9	0.0	97.5	2.5	0.0
5. 冷や奴にすりおろしたショウガをつけて食べる。	36.2	20.0	43.8	30.5	28.0	41.5
12. あん入りの赤飯おにぎりを食べる。	95.2	2.9	1.9	94.9	4.2	0.8
11. お粥(七草粥など)に砂糖をかけて食べる。	99.0	1.0	0.0	98.3	1.7	0.0
7. すき焼きにマヨネーズをかけて食べる。	97.1	2.9	0.0	95.8	4.2	0.0
17. カレー味のお茶漬けを食べる。	99.0	1.0	0.0	99.2	0.8	0.0
3. バタートーストに砂糖をまぶして食べる。	47.6	33.3	19.0	38.1	41.5	20.3
10. 砂糖の入った白みそ仕立てのみそ汁を飲む。	97.1	2.9	0.0	98.3	1.7	0.0
16. 天ぷらソバからソバを抜いたものを食べる。	82.5	15.5	1.9	83.2	15.1	1.7
2. あんこや白玉の入ったコーヒー(小倉コーヒー)を飲む。	98.1	1.9	0.0	96.6	2.5	0.8
14. 冷やしたみそ汁にアイスクリームを浮かべて飲む。	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
8. アイスクリームにマヨネーズをかけて食べる。	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

名古屋 (n=88)			広島 (n=103)			神戸 (n=39)			「食べたことがある」	「よく食べる」
食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べ る	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べ る	食べた ことが ない	食べた ことが ある	よく 食べ る	χ^2	χ^2
41.9	30.2	27.9	22.8	40.6	36.6	7.7	43.6	48.7	5.49	8.76
93.0	3.5	3.5	85.3	8.8	5.9	84.6	15.4	0.0	5.46	4.32
97.7	0.0	2.3	98.0	2.0	0.0	94.9	5.1	0.0	5.31	8.47
96.6	2.3	1.1	91.2	6.9	2.0	84.6	10.3	5.1	5.01	2.09
93.0	4.7	2.3	81.2	13.9	5.0	79.5	15.4	5.1	4.68	1.74
95.3	4.7	0.0	93.1	6.9	0.0	97.4	0.0	2.6	4.47	6.58
86.0	8.1	5.8	78.4	18.6	2.9	66.7	20.5	12.8	4.36	4.86
97.7	1.2	1.2	95.0	4.0	1.0	100.0	0.0	0.0	4.18	2.84
91.9	5.8	2.3	95.0	5.0	0.0	92.3	7.7	0.0	4.07	5.24
94.2	4.7	1.2	87.0	11.0	2.0	82.1	15.4	2.6	3.77	4.98
98.8	0.0	1.2	96.1	3.9	0.0	97.4	2.6	0.0	3.58	4.46
100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	3.29	
98.8	1.2	0.0	98.0	2.0	0.0	100.0	0.0	0.0	2.79	
97.7	1.2	1.2	98.0	0.0	2.0	94.9	2.6	2.6	2.71	4.65
20.9	27.9	51.2	42.2	30.4	27.5	33.3	23.1	43.6	2.60	7.02
95.3	2.3	2.3	98.0	2.0	0.0	100.0	0.0	0.0	2.37	3.38
100.0	0.0	0.0	98.0	2.0	0.0	97.4	2.6	0.0	2.12	
97.7	2.3	0.0	96.0	4.0	0.0	100.0	0.0	0.0	2.11	
100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	2.08	
39.5	34.9	25.6	36.9	40.8	22.3	33.3	38.5	28.2	1.42	1.73
95.3	3.5	1.2	96.1	3.9	0.0	97.4	2.6	0.0	1.06	4.24
75.0	15.9	9.1	83.5	12.6	3.9	82.1	15.4	2.6	0.46	9.08
95.3	2.3	2.3	97.1	2.9	0.0	97.4	2.6	0.0	0.23	5.27
98.8	0.0	1.2	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		4.23
100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		

* $p < .05$, ** $p < .01$, *** $p < .001$

広島は、「8. お好み焼きにスルメの天ぶらを入れて食べる。」「6. 豚ホルモンの天ぶらを食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比が、他の4地区と比較して有意に高く、「7. お好み焼きに紅ショウガを入れて(かけて)食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比が、他の4地区と比較して有意に低かった。

神戸は、「11. 豚まん(肉まん)にウスターソースをかけて食べる。」「3. お好み焼きの具に牛スジの煮込みを入れて食べる。」「12. 漬物にマヨネーズをつけて食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比が、他の4地区と比較して有意に高かった。ただし、「3. お好み焼きの具に牛スジの煮込みを入れて食べる。」については名古屋の値も高く(神戸:15.4%, 名古屋:14.0%), また「12. 漬物にマヨネーズをつけて食べる。」については他地区の回答者がゼロであるのに対して神戸地区の回答者が1名であったが故に生じた結果であることから、必ずしも地域を特徴づけるものとはいえない。方法でふれたように、神戸地区はサンプル数もすくなく、また回答者の性も女性に限定されている。大阪、神戸地区がウスターソース嗜好に特徴づけられるかどうかについては、現調査の範囲では明確ではない。

東京は、本調査項目の範囲において特に顕著な特徴はみられていない。しかしながら、「2. 豚肉でつくった肉じゃがを食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比が、北海道の次に高く(北海道:60.0%, 東京:47.9%), また「1. 牛肉でつくった肉じゃがを食べる。」に対して「よく食べる」と回答した人数比がもっとも低い(東京:37.8%, 北海道:39.0%)ことから、豚肉を嗜好するという特徴がみられる。調査地点が限られているので一般化することは危険であるが、東日本の豚肉嗜好、西日本の牛肉嗜好という特徴を反映しているものと考えられる。

3-2. 好悪の地域差

Table 2 に、食の組み合わせに対する好悪について地域差のみられた項

目を、5つの地域別に示した。回答は4件法によるものであったが、ここでは「おいしい」と「まずい」を選んだ人数比のみを示した。

特定の項目に対して高い摂取頻度を示した地域は、当該項目に対する「おいしさ」を選択する比率も高い傾向にあり、同時に「まずい」の選択率の低い傾向が見られた。例えば、「6. 栗の甘露煮の入った甘い味付けの茶碗蒸しを食べる。」「5. 甘納豆の入った甘い味付けの赤飯を食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比は北海道が最も高く、「まずい」と回答した人数比はもっとも低かった。また「1. 納豆に砂糖を入れて食べる。」「13. トマトに砂糖をまぶして食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比も北海道が最も高く、「まずい」と回答した人数比はもっとも低かった。摂取頻度においては有意な地域差は見られなかったが、「12. あん入りの赤飯おにぎりを食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比も北海道が最も高かった。この項目に対して「よく食べる」の選択率は1.9%、「食べたことがある」の選択率は2.9%であることを考慮すると、「おいしい」の選択率が28.2%であることは注目される。「甘い味付けの赤飯」に対する好みの高さから汎化したものではないかと考えられる。北海道は、摂取頻度だけでなく好悪の側面からも甘味嗜好に特徴づけられる地域性をもつといえよう。一方で、「8. ホルモンの煮込みのはいったうどんを食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比は東京都と北海道が高く、「12. チャンポンや皿うどんにウスターソースをかけて食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比も北海道が最も高かったが、「8. カレーにウスターソースをかけて食べる。」に対して「まずい」と回答した人数比は北海道が最も高いという結果が得られた。これらの特徴から、甘味嗜好のみならず他の側面においても北海道は比較的独自の嗜好を示すといえよう。

「1. バタートーストにあんこを塗ったもの（小倉トースト）を食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比は、摂取頻度同様に、名古屋地区が最も高かった。一方、「9. トコロ天に黒蜜をかけて食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比は、名古屋が52.3%と最も高かったが、

Table 2 5つの調査地別の「おいしい」「まずい」の

	「おいしい」					
	北海道	東京	名古屋	広島	神戸	χ^2
5. 甘納豆の入った甘い味付けの赤飯を食べる。	53.3	6.8	11.6	8.7	7.7	84.90**
6. 栗の甘露煮の入った甘い味付けの茶碗蒸しを食べる。	64.8	16.1	20.9	23.3	20.5	54.26**
4. 冷やし中華(冷麺)にマヨネーズをかけて食べる。	35.9	30.5	67.4	42.2	69.2	22.35**
2. ラーメンに酢をおとして食べる。	12.6	31.1	16.1	8.7	15.4	18.66**
1. 納豆に砂糖を入れて食べる。	15.5	4.2	4.7	2.9	2.6	17.30**
12. あん入りの赤飯おにぎりを食べる。	25.2	10.2	7.0	12.9	5.1	16.60**
15. わさびの入ったアイスクリームを食べる。	7.8	20.3	12.8	6.9	2.6	13.90**
11. 豚まん(肉まん)にウスターソースをかけて食べる。	18.3	29.4	11.4	26.7	38.5	12.66*
9. カレーにお好みソースをかけて食べる。	16.5	26.1	8.0	19.4	7.7	12.12*
2. 天ぷらにお好みソースをかけて食べる。	19.6	19.3	14.8	35.0	33.3	11.84*
6. 豚ホルモンの天ぷらを食べる。	18.4	24.6	17.4	37.9	17.9	11.58*
13. トマトに砂糖をまぶして食べる。	28.2	18.6	9.3	15.8	12.8	10.44*
1. バタートーストにあんこを塗ったもの(小倉トースト)を食べる。	47.6	59.3	77.9	58.3	38.5	10.39*
11. おでんにマヨネーズをつけて食べる。	2.9	3.4	2.3	8.9	12.8	10.33*
1. 天ぷらにウスターソースをかけて食べる。	21.4	17.6	29.5	36.9	35.9	10.24*
8. ホルモンの煮込みのはいたうどんを食べる。	36.9	36.1	15.1	25.7	30.8	10.23*
12. チャンポンや皿うどんにウスターソースをかけて食べる。	28.2	23.5	10.2	14.7	20.5	9.92*
8. カレーにウスターソースをかけて食べる。	27.2	38.7	43.2	38.8	46.2	4.54
2. あんこや白玉の入ったコーヒー(小倉コーヒー)を飲む。	13.6	12.7	18.6	10.7	5.1	4.42
14. 焼きそばにマヨネーズをかけて食べる。	69.9	70.6	59.3	72.3	87.2	3.13
8. お好み焼きにスルメの天ぷらを入れて食べる。	35.3	37.3	29.1	48.0	35.9	4.80
9. トコロ天に黒蜜をかけて食べる。	48.5	44.1	52.3	44.1	35.9	1.93
8. アイスクリームにマヨネーズをかけて食べる。	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	3.44
5. あんこ入りまんじゅうの天ぷらを食べる	27.2	39.5	30.7	35.9	23.1	4.17
4. お好み焼きとおでんを一緒に食べる。	27.5	30.5	29.9	35.3	33.3	1.13

回答者比率と地域差

「まずい」						
北海道	東京	名古屋	広島	神戸	χ^2	
19.0	55.9	32.6	39.8	59.0	24.00	**
15.2	40.7	27.9	35.9	43.6	14.78	**
27.2	24.6	9.3	27.5	5.1	14.74	**
45.6	31.9	28.7	41.7	20.5	8.08	
46.6	66.9	53.5	68.6	66.7	6.19	
33.0	54.2	39.5	57.4	48.7	9.03	
56.3	38.1	24.4	49.5	55.3	13.84	**
21.2	10.9	23.9	18.8	12.8	6.26	
34.0	21.0	29.5	21.4	30.8	5.12	
24.5	21.8	12.5	9.7	20.5	9.04	
31.1	16.9	20.9	13.6	15.4	9.40	
28.2	42.4	40.7	44.6	33.3	4.67	
20.4	12.7	8.1	13.6	25.6	8.23	
55.3	67.2	47.7	54.5	38.5	5.97	
20.4	18.5	4.5	4.9	10.3	18.12	**
20.4	9.2	19.8	16.8	10.3	6.35	
19.4	24.4	33.0	35.3	41.0	8.00	
23.3	16.8	6.8	8.7	17.9	12.11	*
47.6	40.7	26.7	51.5	59.0	9.77	*
4.9	5.9	11.6	4.0	0.0	8.04	
22.5	16.9	15.1	8.8	7.7	8.03	
12.6	19.5	5.8	18.6	15.4	7.83	
79.6	80.7	51.2	71.3	71.8	7.28	
34.0	25.2	23.9	21.4	43.6	7.26	
18.6	18.6	10.3	10.8	5.1	7.12	

	「おいしい」					
	北海道	東京	名古屋	広島	神戸	χ^2
16. 天ぷらソバからソバを抜いたものを食べる。	56.3	48.7	48.9	51.5	30.8	3.83
3. ラーメンとおでんを一緒に食べる。	26.5	30.3	21.8	35.3	23.1	3.71
3. 鉄火巻き(鉄火丼)にマヨネーズをかけて食べる。	30.1	25.4	30.2	43.1	41.0	6.48
7. 湯豆腐にケチャップをかけて食べる。	2.9	3.4	1.2	2.9	2.6	1.01
7. お茶漬けの具にトンカツをのせて食べる。	23.5	23.5	17.4	20.2	15.4	1.81
9. トンカツののったラーメンを食べる。	21.8	14.4	11.6	24.3	15.4	6.02
11. お粥(七草粥など)に砂糖をかけて食べる。	1.0	0.8	0.0	3.0	2.6	3.90
2. ご飯にマヨネーズをかけて食べる。	19.4	12.7	17.4	28.4	28.2	8.33
4. 納豆の入ったサンドイッチを食べる。	12.6	12.7	20.0	13.7	17.9	2.58
6. トンカツに醤油をかけて食べる。	52.4	35.3	26.7	45.5	43.6	9.13
7. 生トマトにウスターソースをかけて食べる。	11.7	7.6	10.2	4.9	5.1	3.78
3. お好み焼きの具に牛スジの煮込みを入れて食べる。	70.9	60.5	53.5	62.4	76.9	3.54
17. カレー味のお茶漬けを食べる。	15.7	10.2	10.3	15.5	0.0	7.54
16. カツ丼にマヨネーズをかけて食べる。	31.1	15.1	16.3	27.7	28.2	9.25
2. 豚肉でつくった肉じゃがを食べる。	88.6	84.9	76.7	88.0	82.1	0.99
7. すき焼きにマヨネーズをかけて食べる。	15.5	8.4	4.7	9.9	5.1	7.11
1. ラーメンに生卵を落として食べる。	55.3	56.3	60.9	70.9	56.4	2.75
15. お茶漬けにマヨネーズをかけて食べる。	1.9	0.0	0.0	4.0	0.0	8.73
13. ピザにマヨネーズをかけて食べる。	40.4	41.2	36.0	43.6	46.2	0.94
10. 砂糖の入った白みそ仕立てのみそ汁を飲む。	2.9	1.7	1.2	2.0	2.6	0.84
4. ブロッコリーの天ぷらを食べる。	46.6	32.8	27.6	25.2	28.2	8.74
14. 冷やしたみそ汁にアイスクリームを浮かべて飲む。	0.0	0.8	1.2	0.0	0.0	2.50
4. 砂糖をいれて甘く味付けされた厚焼き卵(玉子焼き)を食べる。	78.1	73.5	73.3	66.0	46.2	4.68
10. カレーにマヨネーズをかけて食べる。	16.5	16.8	10.5	23.8	23.1	5.43
5. 冷や奴にすりおろしたショウガをつけて食べる。	67.3	69.5	74.4	57.8	61.5	2.27
14. カレーに生卵を入れて食べる。	48.5	49.2	40.9	56.9	71.8	5.94
8. 納豆に生卵を入れて食べる。	60.2	61.0	54.7	60.8	64.1	0.55

「まずい」					
北海道	東京	名古屋	広島	神戸	χ^2
6.8	7.6	6.8	4.9	17.9	6.74
14.7	18.5	6.9	9.8	10.3	6.63
30.1	31.4	24.4	17.6	15.4	6.57
64.1	58.5	40.7	66.7	64.1	6.55
37.3	37.8	23.3	24.2	35.9	6.29
40.6	36.4	29.1	24.3	43.6	6.07
65.0	67.8	43.0	65.3	59.0	6.06
34.0	48.3	32.6	34.3	28.2	5.79
47.6	45.8	29.4	34.3	41.0	5.67
7.8	10.1	16.3	5.9	10.3	5.66
46.6	63.6	44.3	52.9	41.0	5.56
7.8	3.4	11.6	5.9	5.1	5.51
48.0	46.6	32.2	36.9	53.8	5.32
25.2	34.5	33.7	20.8	23.1	5.24
0.0	0.8	3.5	1.0	2.6	5.13
55.3	42.0	43.0	40.6	30.8	4.96
14.6	7.6	6.9	7.8	12.8	4.63
63.1	72.3	48.8	62.4	69.2	4.59
21.2	16.8	17.4	19.8	5.1	4.52
64.1	66.1	46.5	58.8	48.7	4.45
21.4	24.4	16.1	24.3	10.3	4.34
72.8	77.1	54.7	75.5	74.4	4.24
13.3	9.4	7.0	9.7	17.9	4.00
37.9	42.9	31.4	29.7	28.2	3.94
10.6	5.9	4.7	7.8	12.8	3.91
14.6	11.0	8.0	6.9	12.8	3.70
16.5	11.9	7.0	11.8	12.8	3.56

	「おいしい」					
	北海道	東京	名古屋	広島	神戸	χ^2
3. バタートーストに砂糖をまぶして食べる。	67.3	72.9	65.1	74.8	82.1	1.54
15. ウスターソースで味付けしたエビ入りチャーハンを食べる。	48.5	37.9	34.9	50.5	51.3	4.53
4. 豚モツの酢漬けを食べる。	5.8	4.2	3.5	7.0	5.1	1.43
6. 冷や奴にマヨネーズをかけて食べる。	1.9	2.5	3.5	8.8	7.7	7.88
12. 漬物にマヨネーズをつけて食べる。	2.9	3.4	2.3	4.0	10.3	5.06
1. ラーメンにマヨネーズを入れて食べる。	8.7	5.1	5.8	7.8	10.5	1.95
7. コーラを鍋で沸かしたもの(ホットコーラ)を飲む。	2.9	2.5	1.2	2.9	0.0	1.81
1. 牛肉でつくった肉じゃがを食べる。	84.8	89.1	88.4	95.0	97.4	0.88
10. たっぷりのトウガラシのはいったつけ汁で冷麺を食べる。	38.8	40.7	31.4	46.1	23.1	5.24
19. カレーにタバスコを入れて食べる。	23.3	13.4	11.5	17.5	10.3	5.98
13. ライス(ごはん)にウスターソースをかけて食べる。	17.5	15.3	8.0	12.7	18.4	3.95
8. コーラを鍋で沸かしたものにショウガを入れて飲む。	3.9	0.9	1.2	3.9	0.0	4.86
5. お好み焼きにマヨネーズをかけて食べる。	86.4	96.6	88.4	82.2	100.0	1.87
18. お好みソースで味付けしたパスタ(スパゲティ)を食べる。	14.6	16.9	11.5	20.6	15.4	2.65
3. 紅ショウガの天ぷらを食べる。	19.4	21.8	13.6	11.8	23.1	4.86
9. チャーハンにマヨネーズをかけて食べる。	29.1	18.5	16.3	26.7	38.5	8.44
6. 冷や奴にときがらしをつけて食べる。	18.4	14.5	17.4	24.8	20.5	3.18
7. お好み焼きに紅ショウガを入れて(かけて)食べる。	68.6	66.1	70.6	53.9	66.7	2.58
2. 納豆に塩を入れて食べる。	6.9	8.5	9.3	5.9	7.7	0.92
6. エビの天ぷらののったラーメンを食べる。	38.2	41.5	41.9	39.8	25.6	2.19
16. あんこ入りの餅のはいったお雑煮を食べる。	28.2	21.2	24.4	31.4	17.9	3.44
10. カレーに醤油をかけて食べる。	21.4	18.5	9.2	14.6	28.2	7.51
5. 馬ホルモンを食べる。	8.7	9.2	7.0	10.9	7.7	0.89
5. みそ汁に「かっぱえびせん」を入れて食べる。	12.9	17.8	10.3	16.5	5.1	4.84
3. 納豆にマヨネーズをかけて食べる。	31.1	25.4	18.6	26.5	28.2	2.93

「まずい」					
北海道	東京	名古屋	広島	神戸	χ^2
6.7	4.2	4.7	8.7	2.6	3.10
9.7	7.8	14.0	6.9	7.7	3.06
39.8	32.8	31.4	28.0	25.6	2.92
56.3	55.9	41.9	47.1	48.7	2.90
59.2	65.5	50.0	67.3	61.5	2.82
59.2	60.2	44.2	55.9	52.6	2.77
68.0	69.5	52.3	66.7	64.1	2.69
1.9	0.8	1.2	0.0	0.0	2.54
24.3	19.5	23.3	18.6	30.8	2.52
32.0	32.8	26.4	24.3	35.9	2.41
31.1	33.9	29.5	40.2	28.9	2.20
65.0	64.1	50.0	60.8	59.0	2.19
2.9	1.7	1.2	3.0	0.0	2.03
40.8	33.9	36.8	30.4	38.5	1.77
30.1	33.6	29.5	31.4	20.5	1.72
26.2	26.9	32.6	23.8	23.1	1.63
22.3	23.1	16.3	20.8	25.6	1.60
11.8	8.5	8.2	11.8	12.8	1.40
32.4	39.0	34.9	38.2	30.8	1.14
14.7	14.4	12.8	11.7	17.9	0.98
32.0	31.4	27.9	26.5	33.3	0.91
29.1	23.5	28.7	28.2	25.6	0.88
23.3	20.2	22.1	17.8	20.5	0.84
41.6	40.7	36.8	41.7	38.5	0.40
30.1	28.8	26.7	31.4	30.8	0.40

* $p < .05$, ** $p < .01$, *** $p < .001$

地域差は有意ではなかった。同様に、「4. 冷やし中華 (冷麺) にマヨネーズをかけて食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比は、摂取頻度同様に、神戸地区とともに名古屋地区が高かったが、「13. ピザにマヨネーズをかけて食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比の地域差は有意ではなかった (さらに、名古屋は36.0%と最も低い値を示した)。摂取頻度 (Table 1) で見られた名古屋の特徴である甘味嗜好とマヨネーズ嗜好は、前者については好悪 (Table 2) から同様な特徴がうかがえたが、後者については必ずしも明瞭なものではなかった。これは、摂取頻度 (行動) と好悪 (感情) が必ずしも対応しているものでないこと、またマヨネーズへの好みは今回の調査対象である青年期女子においては地域を越えて比較的共通するためであると考えられる。これらの点に関しては項を改めて分析していきたい。

「6. 豚ホルモンの天ぷらを食べる。」および「8. お好み焼きにスルメの天ぷらを入れて食べる。」に対して「おいしい」と回答した人数比は、広島地区が、摂取頻度同様に、最も高く、有意な地域差が見られた。摂取頻度と好悪とのつよい関連性を示唆するものであるが、「7. お好み焼きに紅ショウガを入れて (かけて) 食べる。」の好悪については有意な地域差は見られなかった。

神戸地区については、「4. 冷やし中華 (冷麺) にマヨネーズをかけて食べる。」「11. 豚まん (肉まん) にウスターソースをかけて食べる。」「2. 天ぷらにお好みソースをかけて食べる。」「11. おでんにマヨネーズをつけて食べる。」「1. 天ぷらにウスターソースをかけて食べる。」の5項目に対して「おいしい」と回答した人数比が一貫して高く、ウスターソースとマヨネーズに対する嗜好の強いことがうかがわれる。ただし、神戸地区はサンプル数もすくなく、また回答者の性も女性に限定されている。サンプル数を増やした上でのより詳細な分析が必要とされる。

東京地区については、摂取頻度 (Table 1) からは特徴的なものは見られなかったが、好悪については「2. ラーメンに酢をおとして食べる。」「15.

わさびの入ったアイスクリームを食べる。」「9. カレーにお好みソースをかけて食べる。」「8. ホルモンの煮込みのはいったうどんを食べる。」の4項目に対して「おいしい」と回答した人数比が他地域と比較して高いという結果であった。しかしながらこれら4項目に共通する特徴は見いだしがたい。食べたことのないものに対する好悪評価については「そのあじを想像しながら教えてください」と教示していることから、食べたことのないものを、おいしいと予測する傾向が東京地区には強いことが示唆される。これについても項を改めて検討していく。

3-3. 摂取頻度と好悪の関連性

摂取頻度と好悪の関連を検討するために、両者の相関関係を求めた。摂取頻度については、「よく食べる」を2点、「食べたことがある」を1点、「食べたことがない」を0点とし、また好悪については、「おいしい」を1点、「おいしくもまずくもない」を0点、「まずい」を-1点とし、地域別かつ5地域を合わせた調査対象者についてその相関係数を求めた。なお、「想像できない」と回答した者は計算外とした。

「8. アイスクリームにマヨネーズをかけて食べる。」については、全員が「食べたことがない」を選んだために相関係数は算出不能であった。残る76項目のうち、「11. お粥（七草粥など）に砂糖をかけて食べる。」「7. コーラを鍋で沸かしたもの（ホットコーラ）を飲む。」「7. 湯豆腐にケチャップをかけて食べる。」「6. エビの天ぷらののったラーメンを食べる。」「17. カレー味のお茶漬けを食べる。」の5項目には相関関係がみられなかったが（同順で、 $r=0.09$, $r=0.08$, $r=0.07$, $r=0.06$, $r=0.04$ ）、それら以外の71項目では有意な正の相関が見られた（ $r=0.67$ から 0.11 、平均 $r=0.39$, $ps<0.05$ ）。すなわち全77項目中71項目において、摂取頻度と好悪について有意な正の相関関係がみられた。食べたことのないものは「まずい」と評価（予測）する傾向があり、またよく食べるものほど「おいしい」と評価する傾向があるといえよう。

Table 3 28項目の摂取頻度と好悪

	北海道				東京				名	
	頻度	好み	n	r	頻度	好み	n	r	頻度	好み
1. 天ぷらにウスターソースをかけて食べる。	0.30	0.01	84	0.39 **	0.25	-0.01	108	0.30 **	0.56	0.32
8. カレーにウスターソースをかけて食べる。	0.27	0.04	90	0.42 ***	0.45	0.24	110	0.42 ***	0.61	0.41
14. カレーに生卵を入れて食べる。	0.55	0.39	90	0.45 ***	0.51	0.43	105	0.51 ***	0.35	0.44
1. ラーメンに生卵を落として食べる。	0.85	0.44	95	0.58 ***	0.86	0.52	111	0.50 ***	0.90	0.60
2. ラーメンに酢をおとして食べる。	0.12	-0.40	85	0.49 ***	0.48	-0.01	106	0.63 ***	0.24	-0.19
7. お好み焼きに紅ショウガを入れて(かけて)食べる。	1.19	0.58	100	0.49 ***	1.18	0.59	116	0.50 ***	1.26	0.66
10. たっぷりのトウガラシのはいったつけ汁で冷麺を食べる。	0.28	0.17	90	0.34 **	0.29	0.25	102	0.30 **	0.24	0.11
1. パートーストにあんこを塗ったもの(小倉トースト)を食べる。	0.12	0.31	89	0.19 n.s.	0.43	0.50	109	0.39 ***	1.22	0.73
3. パートーストに砂糖をまぶして食べる。	0.71	0.66	95	0.43 ***	0.82	0.70	116	0.35 ***	0.86	0.71
4. 砂糖をいれて甘味付けされた厚焼き卵(玉子焼き)を食べる。	1.55	0.65	104	0.44 ***	1.34	0.65	116	0.31 **	1.40	0.68
5. 甘納豆の入った甘い味付けの赤飯を食べる。	1.19	0.37	97	0.47 ***	0.10	-0.59	99	0.47 ***	0.12	-0.33
6. 粟の甘露煮の入った甘い味付けの茶碗蒸しを食べる。	1.29	0.52	100	0.48 ***	0.14	-0.28	104	0.16 n.s.	0.19	-0.10
9. トコロ天に黒蜜をかけて食べる。	0.32	0.40	92	0.20 n.s.	0.41	0.27	108	0.38 ***	0.74	0.54
13. トマトに砂糖をまぶして食べる。	0.52	0.00	89	0.65 ***	0.18	-0.27	104	0.48 ***	0.13	-0.47
16. あんこ入りの餅のはいったお雑煮を食べる。	0.17	-0.05	88	0.38 **	0.25	-0.12	99	0.53 ***	0.26	-0.05
3. 納豆にマヨネーズをかけて食べる。	0.31	0.01	86	0.51 ***	0.27	-0.04	96	0.55 ***	0.20	-0.11
5. 冷や奴にすりおろしたショウガをつけて食べる。	1.08	0.59	100	0.61 ***	1.11	0.68	110	0.60 ***	1.30	0.76
8. 納豆に生卵を入れて食べる。	0.96	0.46	97	0.58 ***	0.84	0.54	108	0.54 ***	0.83	0.62
2. ご飯にマヨネーズをかけて食べる。	0.32	-0.16	92	0.47 ***	0.24	-0.39	108	0.56 ***	0.31	-0.19
3. 鉄火巻き(鉄火丼)にマヨネーズをかけて食べる。	0.17	0.00	92	0.35 **	0.12	-0.07	98	0.29 **	0.26	0.07
4. 冷やし中華(冷麺)にマヨネーズをかけて食べる。	0.37	0.10	90	0.53 ***	0.45	0.07	103	0.68 ***	1.27	0.63
5. お好み焼きにマヨネーズをかけて食べる。	1.65	0.86	100	0.42 ***	1.70	0.95	118	0.36 ***	1.73	0.89
13. ピザにマヨネーズをかけて食べる。	0.29	0.21	95	0.48 ***	0.29	0.27	108	0.41 ***	0.45	0.23
14. 焼きそばにマヨネーズをかけて食べる。	1.08	0.69	97	0.42 ***	0.94	0.66	116	0.46 ***	0.86	0.51
1. 牛肉でつくった肉じゃがを食べる。	1.24	0.84	103	0.28 **	1.27	0.90	117	0.14 n.s.	1.57	0.89
2. 豚肉でつくった肉じゃがを食べる。	1.52	0.89	104	0.30 **	1.39	0.85	117	0.43 ***	1.17	0.79
3. お好み焼きの具に牛スジの煮込みを入れて食べる。	0.43	0.68	96	0.09 n.s.	0.30	0.67	101	0.13 n.s.	0.42	0.52
6. トンカツに醤油をかけて食べる。	0.76	0.48	96	0.46 ***	0.47	0.27	111	0.46 ***	0.34	0.15

の平均値，ならびに相関係数

古屋		広島				神戸				5地域合計			
n	r	頻度	好み	n	r	頻度	好み	n	r	頻度	好み	n	r
69	0.62 ***	0.52	0.35	94	0.59 ***	0.49	0.29	35	0.54 **	0.40	0.17	390	0.50 ***
79	0.38 **	0.50	0.34	90	0.47 ***	0.46	0.32	34	0.50 **	0.45	0.26	403	0.45 ***
66	0.40 **	0.67	0.54	95	0.44 ***	0.85	0.66	35	0.53 **	0.55	0.47	391	0.46 ***
78	0.37 **	0.96	0.64	101	0.51 ***	0.85	0.46	37	0.60 ***	0.89	0.54	422	0.51 ***
58	0.65 ***	0.10	-0.42	81	0.51 ***	0.23	-0.07	30	0.62 **	0.24	-0.23	360	0.61 ***
80	0.48 ***	0.93	0.44	97	0.62 ***	1.21	0.55	38	0.57 **	1.14	0.56	431	0.54 ***
66	0.37 **	0.44	0.31	90	0.47 ***	0.10	-0.09	32	0.22 n.s.	0.30	0.19	380	0.37 ***
82	0.62 ***	0.37	0.49	94	0.17 n.s.	0.26	0.15	34	0.48 **	0.48	0.48	408	0.39 ***
73	0.55 ***	0.85	0.68	100	0.45 ***	0.95	0.79	39	0.47 **	0.82	0.70	423	0.44 ***
84	0.57 ***	1.35	0.57	101	0.61 ***	1.21	0.29	38	0.55 **	1.39	0.61	443	0.49 ***
55	0.47 **	0.10	-0.39	82	0.27 *	0.05	-0.69	29	-0.13 n.s.	0.35	-0.25	362	0.58 ***
58	0.52 ***	0.09	-0.15	86	0.38 **	0.10	-0.30	30	0.59 **	0.40	-0.01	378	0.52 ***
74	0.31 **	0.40	0.29	91	0.37 **	0.82	0.22	36	0.50 **	0.49	0.35	401	0.33 ***
57	0.72 ***	0.30	-0.33	87	0.61 ***	0.18	-0.25	32	0.55 **	0.28	-0.25	369	0.60 ***
64	0.49 ***	0.34	0.05	91	0.41 ***	0.26	-0.19	32	0.20 n.s.	0.26	-0.05	374	0.43 ***
62	0.48 ***	0.25	-0.06	89	0.44 ***	0.46	-0.03	30	0.73 ***	0.28	-0.04	363	0.52 ***
79	0.47 ***	0.85	0.56	91	0.61 ***	1.10	0.49	39	0.75 ***	1.08	0.63	419	0.61 ***
66	0.65 ***	0.82	0.52	96	0.62 ***	1.08	0.57	35	0.72 ***	0.88	0.53	402	0.60 ***
67	0.59 ***	0.43	-0.06	97	0.49 ***	0.49	0.00	35	0.72 ***	0.34	-0.19	399	0.55 ***
68	0.41 **	0.36	0.29	91	0.43 ***	0.36	0.30	33	0.48 **	0.23	0.09	382	0.40 ***
80	0.71 ***	0.53	0.16	91	0.63 ***	1.13	0.69	36	0.65 ***	0.66	0.27	400	0.67 ***
84	0.69 ***	1.68	0.79	101	0.77 ***	1.97	1.00	39	n.s.	1.71	0.89	442	0.56 ***
71	0.49 ***	0.43	0.26	94	0.52 ***	0.44	0.44	36	0.50 **	0.36	0.26	404	0.47 ***
80	0.51 ***	1.14	0.70	98	0.59 ***	1.41	0.89	38	0.40 *	1.04	0.67	429	0.50 ***
84	0.54 ***	1.60	0.97	99	0.31 **	1.79	0.97	39	0.28 n.s.	1.44	0.91	442	0.32 ***
80	0.48 ***	0.97	0.89	98	0.26 *	1.00	0.84	37	0.49 **	1.25	0.86	436	0.37 ***
69	0.31 **	0.32	0.63	91	0.20 n.s.	0.82	0.74	38	0.32 n.s.	0.40	0.64	395	0.20 ***
62	0.52 ***	0.51	0.43	93	0.26 *	0.56	0.36	36	0.24 n.s.	0.53	0.35	398	0.42 ***

* $p < .05$, ** $p < .01$, *** $p < .001$

このような傾向が地域を越えてどの程度一貫性があるかを検討するために、地域別の相関係数を算出した。なお「食べたことがない」に回答が集中する項目が多かったために、「食べたことがない」の評価が5地域を合わせた全体の80%をこえる項目については計算外とし、28項目のみを対象とした。28項目中18項目において、5地域すべてに共通して有意な正の相関関係がみられた (Table 3)。摂取頻度と好悪との相関関係は、地域という変数の影響を受けないほぼ一貫したものであるといえよう。

3-4. 食物新奇性恐怖と食物摂取

食物新奇性恐怖は食物選択の幅におおきな影響を与える。食物新奇性恐怖傾向の高い者は食物の選択幅が狭く、また食物新奇性恐怖傾向の低い者は食物の選択幅が広いと予測される。さらに「食べたことがない」項目についても、食物新奇性恐怖傾向の高い者はそれらを「まずい」と予測する傾向が高く、また食物新奇性恐怖傾向の低い者は「おいしい」と予測する傾向が高いと考えられる。本項ではそれら2点について検討していく。

神戸における調査では食物新奇性恐怖尺度が施行されなかったため、広島、東京、北海道、名古屋の4地域のデータを用いて分析を行った。摂取頻度については、「よく食べる」を2点、「食べたことがある」を1点、「食べたことがない」を0点とした。食物新奇性恐怖尺度については、得点が高いほど食物新奇性恐怖傾向が強くなるようにするため、尺度を構成する14の質問項目のうち、3項目(項目3、項目9、項目12)以外を逆転補正し、得点を算出した(今田・米山, 1998)。

食物新奇性恐怖傾向と摂取頻度の関連を検討するため、両者の相関関係を4地域別に、また4地域を合わせた調査対象者全員について求めた。Table 4 にそれらの結果とともに摂取頻度の平均値を示した。77項目のうち、有意な相関関係が見られたものは31項目あり、そのすべてが負の相関関係であった。すなわち、食物新奇性恐怖傾向が高いと食物の選択幅が狭くなり、また食物新奇性恐怖傾向が低くなると食物の選択幅が広がるこ

とが示された。

各地域ごとに見ていくと、広島では「14. カレーに生卵を入れて食べる。」「10. たっぷりのトウガラシのはいったつけ汁で冷麺を食べる。」「16. 天ぷらソバからソバを抜いたものを食べる。」「5. 甘納豆の入った甘い味付けの赤飯を食べる。」で食物新奇性恐怖尺度得点と有意な負の相関関係が見られた。

東京地区では、「1. バタートーストにあんこを塗ったもの（小倉トースト）を食べる。」「3. 納豆にマヨネーズをかけて食べる。」「8. 納豆に生卵を入れて食べる。」で食物新奇性恐怖尺度得点と有意な負の相関関係が見られた。

北海道地区では、「13. ライス（ごはん）にウスターソースをかけて食べる。」「14. カレーに生卵を入れて食べる。」「3. 納豆にマヨネーズをかけて食べる。」「5. 冷や奴にすりおろしたショウガをつけて食べる。」「14. 焼きそばにマヨネーズをかけて食べる。」に対する回答で食物新奇性恐怖尺度得点と有意な負の相関関係が見られた。「13. ライス（ごはん）にウスターソースをかけて食べる。」、「5. 冷や奴にすりおろしたショウガをつけて食べる。」の2項目においては、他の地域に相関関係が見られなかったことから、北海道地区独自の社会文化規範の関与が考えられる。

名古屋地区では、「9. カレーにお好みソースをかけて食べる。」「1. ラーメンに生卵を落として食べる。」「9. トコロ天に黒蜜をかけて食べる。」「8. 納豆に生卵を入れて食べる。」において食物新奇性恐怖尺度得点と有意な負の相関関係が見られた。また、名古屋地区でのみ「4. 冷やし中華（冷麺）にマヨネーズをかけて食べる」において有意な負の相関関係がみられ、摂取頻度も高いことから、食の組み合わせとして一般的であると推測される。一方、「1. バタートーストにあんこを塗ったもの（小倉トースト）を食べる。」は食物新奇性傾向と相関関係になかったが、摂取頻度の高いことから、この食べ方が名古屋地域に浸透し、新奇なものではなかったためと考えられる。

Table 4 食物新奇性恐怖尺度得点

	北海道 (FNP=48.60)			東京 (FNP=47.31)		
	摂取頻度	n	r	摂取頻度	n	r
6. 豚ホルモンの天ぷらを食べる。	0.05	101	0.05	0.02	117	0.07
8. カレーにウスターソースをかけて食べる。	0.27	101	-0.13	0.45	117	-0.10
9. カレーにお好みソースをかけて食べる。	0.10	101	0.09	0.17	117	-0.07
13. ライス(ごはん)にウスターソースをかけて食べる。	0.18	101	-0.29 **	0.18	116	-0.18
14. カレーに生卵を入れて食べる。	0.55	101	-0.27 **	0.51	116	-0.16
16. 天ぷらソバからソバを抜いたものを食べる。	0.22	100	-0.07	0.18	117	-0.02
19. カレーにタバスコを入れて食べる。	0.16	101	-0.17	0.04	117	0.12
1. ラーメンに生卵を落として食べる。	0.85	101	0.03	0.86	117	-0.10
2. ラーメンに酢をおとして食べる。	0.12	101	-0.01	0.48	117	-0.17
7. お好み焼きに紅ショウガを入れて(かけて)食べる。	1.19	101	-0.09	1.18	116	-0.14
10. たっぷりのトウガラシのはいったつけ汁で冷麺を食べる。	0.28	101	0.00	0.29	116	-0.04
1. パタートーストにあんこを塗ったもの(小倉トースト)を食べる。	0.12	101	-0.02	0.43	116	-0.25 **
5. 甘納豆の入った甘い味付けの赤飯を食べる。	1.19	101	0.03	0.10	116	-0.03
9. トコロ天に黒蜜をかけて食べる。	0.32	101	-0.18	0.41	116	0.09
3. 納豆にマヨネーズをかけて食べる。	0.31	101	-0.34 **	0.27	116	-0.26 **
4. 納豆の入ったサンドイッチを食べる。	0.10	101	-0.09	0.05	116	-0.13
5. 冷や奴にすりおろしたショウガをつけて食べる。	1.08	101	-0.28 **	1.11	116	-0.12
8. 納豆に生卵を入れて食べる。	0.96	101	-0.16	0.84	116	-0.31 **
2. ご飯にマヨネーズをかけて食べる。	0.32	101	-0.14	0.24	116	-0.05
3. 鉄火巻き(鉄火丼)にマヨネーズをかけて食べる。	0.17	101	-0.08	0.12	116	-0.04
4. 冷やし中華(冷麺)にマヨネーズをかけて食べる。	0.37	101	-0.03	0.45	116	-0.14
5. お好み焼きにマヨネーズをかけて食べる。	1.65	100	-0.06	1.70	116	-0.13
10. カレーにマヨネーズをかけて食べる。	0.18	101	-0.01	0.18	117	-0.15
13. ビザにマヨネーズをかけて食べる。	0.29	101	-0.15	0.29	117	-0.11
14. 焼きそばにマヨネーズをかけて食べる。	1.08	101	-0.28 **	0.94	117	-0.15

と摂取頻度との相関関係

名古屋 (FNP=49.52)			広島 (FNP=46.94)			4地域合計 (FNP=48.09)		
摂取頻度	n	r	摂取頻度	n	r	摂取頻度	n	r
0.02	85	0.11	0.26	89	-0.22 *	0.09	396	-0.06
0.61	85	-0.14	0.50	89	-0.06	0.45	396	-0.10 *
0.03	85	-0.24 **	0.13	89	0.04	0.11	396	-0.03
0.08	85	-0.03	0.12	87	-0.17	0.14	393	-0.18 ***
0.35	85	-0.15	0.67	88	-0.35 ***	0.53	394	-0.24 ***
0.34	85	-0.09	0.20	89	-0.33 ***	0.23	395	-0.11 *
0.07	84	-0.21	0.10	89	-0.15	0.09	395	-0.12 *
0.90	85	-0.23 *	0.96	89	-0.20	0.89	396	-0.11 *
0.24	85	-0.07	0.10	89	-0.15	0.24	396	-0.10 *
1.26	85	-0.16	0.93	89	-0.07	1.14	395	-0.12 *
0.24	85	-0.26 *	0.44	89	-0.31 ***	0.31	395	-0.15 ***
1.22	85	-0.11	0.37	89	-0.10	0.50	395	-0.09
0.12	85	-0.21	0.10	89	-0.30 ***	0.38	395	-0.03
0.74	85	-0.28 ***	0.40	89	-0.15	0.45	395	-0.12 *
0.20	85	-0.12	0.25	88	-0.26 *	0.26	394	-0.25 ***
0.10	85	-0.10	0.10	88	-0.13	0.09	394	-0.11 *
1.30	85	-0.12	0.85	88	-0.10	1.08	394	-0.15 ***
0.83	85	-0.28 ***	0.82	88	-0.25 *	0.86	394	-0.25 ***
0.31	85	-0.11	0.43	88	-0.14	0.32	394	-0.11 *
0.26	85	-0.07	0.36	88	-0.23 *	0.22	394	-0.11 *
1.27	85	-0.23 *	0.53	88	-0.10	0.62	394	-0.09
1.73	85	-0.23 *	1.68	88	-0.04	1.69	393	-0.10 *
0.09	85	-0.12	0.24	88	-0.17	0.18	395	-0.11 *
0.45	85	-0.25 *	0.43	88	-0.13	0.36	395	-0.16 ***
0.86	85	-0.16	1.14	88	-0.24 *	1.01	395	-0.21 ***

	北海道 (FNP=48.60)			東京 (FNP=47.31)		
	摂取頻度	n	r	摂取頻度	n	r
16. カツ丼にマヨネーズをかけて食べる。	0.19	101	-0.12	0.12	117	-0.05
1. 牛肉でつくった肉じゃがを食べる。	1.24	101	-0.03	1.27	117	-0.13
3. お好み焼きの具に牛スジの煮込みを入れて食べる。	0.43	101	-0.24 *	0.30	117	-0.01
4. 豚モツの酢漬けを食べる。	0.02	101	-0.08	0.01	117	-0.05
5. 馬ホルモンを食べる。	0.01	101	0.06	0.03	117	-0.03
8. ホルモンの煮込みのはいったうどんを食べる。	0.21	101	-0.18	0.12	117	-0.12

「食べたことがない」項目に対し、食物新奇性恐怖傾向の高い者はそれらを「まずい」と予測する傾向が高く、また食物新奇性恐怖傾向の低い者は「おいしい」と予測する傾向が高いがどうかを検討するため、摂取頻度において「食べたことがない」という回答に対する好悪の評価のみを分析の対象とした。好悪の評価である「おいしい」を1点、「おいしくもまずくもない」を0点、「まずい」を-1点とし、「想像できない」と回答した者は計算外とした。摂取頻度に対する回答は項目により偏りがあるため、「食べたことがない」という回答が80%を超えた49項目（全77項目）のみを分析の対象として、地域別かつ4地域全員の相関係数を求めた。その結果、相関関係が見られた項目は49項目中24項目であった（Table 5）。

有意な相関関係が見られたものは全て負の相関関係であり、食物新奇性恐怖傾向の高い人は食べたことがない食物を「まずい」と予測し、食物新奇性恐怖傾向の低い人は「おいしい」と予測するという結果が得られた。地域別にみていくと、広島地区では「7. 生トマトにウスターソースをかけて食べる。」、東京地区では「5. あんこ入りまんじゅうの天ぷらを食べる。」、北海道では「4. ブロッコリーの天ぷらを食べる。」「4. 納豆の入ったサンドイッチを食べる。」、名古屋では「18. お好みソースで味付けしたパスタ（スパゲティ）を食べる。」「6. 冷や奴にマヨネーズをかけて食べる。」

名古屋 (FNP=49.52)			広島 (FNP=46.94)			4 地域合計 (FNP=48.09)		
摂取頻度	n	r	摂取頻度	n	r	摂取頻度	n	r
0.08	85	-0.18	0.17	88	-0.07	0.14	395	-0.11 *
1.57	85	-0.18	1.60	88	-0.19	1.41	395	-0.13 **
0.42	85	-0.08	0.32	88	-0.19	0.36	395	-0.14 **
0.03	85	-0.22 *	0.06	88	-0.17	0.03	395	-0.14 **
0.05	85	-0.24 *	0.02	88	-0.06	0.03	395	-0.09
0.15	85	-0.18	0.10	88	-0.18	0.14	395	-0.16 **

* $p < .05$, ** $p < .01$, *** $p < .001$

といった項目において食物新奇性恐怖尺度との有意な負の相関関係が見られ、新奇性恐怖傾向の弱い人はこれらの食べ方を「おいしい」と予測することが明らかとなった。

「7. 湯豆腐にケチャップをかけて食べる」では、好悪評価が-0.78から-0.65と、どの地域においても「まずい」と予測された。しかし、食物新奇性恐怖と相関関係が見られた地域は、北海道 ($r = -0.24$) と名古屋 ($r = -0.37$) の2地域のみであり、広島と東京では有意な相関関係は見られなかった。これは、北海道、名古屋地域の新奇性恐怖傾向の低い人は「おいしい」と予測したことを示しており、広島、東京では新奇性恐怖傾向の高低に関わらず、好悪を予測したことが考えられる。

また、「6. 豚ホルモンの天ぷらを食べる。」では、広島、東京の2地域において好悪の平均がそれぞれ0.15と0.10であり、比較的「おいしい」と予測され、食物新奇性恐怖傾向と相関関係はみられなかった。しかし、北海道、名古屋では「まずい」と予測され、新奇性恐怖傾向と有意な負の相関関係にあったことから、この2地域の食物新奇性恐怖傾向の高い人は「まずい」と予測し、低い人は「おいしい」と予測した。これらのことから、食物新奇性恐怖はどの地域の学生においてもみられるが、何を「おいしい」と予測し、「まずい」と予測するかは、地域文化により様々であり、必ずし

Table 5 摂取経験のない食物の好悪評価

	北海道 (FNP=48, 60)			東京 (FNP=47, 31)		
	好悪平均	n	r	好悪平均	n	r
4. ブロccoliの天ぷらを食べる。	0.20	71	-0.31 **	0.00	89	-0.12
5. あんこ入りまんじゅうの天ぷらを食べる	-0.14	72	-0.15	-0.05	74	-0.32 **
6. 豚ホルモンの天ぷらを食べる。	-0.16	74	-0.33 **	0.10	80	0.07
7. 生トマトにウスターソースをかけて食べる。	-0.67	65	-0.07	-0.71	91	-0.04
12. チャンボンや皿うどんにウスターソースをかけて食べる。	0.03	69	-0.08	-0.10	88	-0.13
15. ウスターソースで味付けしたエビ入りチャーハンを食べる。	0.41	78	-0.10	0.24	83	-0.05
16. 天ぷらソバからソバを抜いたものを食べる。	0.53	71	-0.10	0.39	83	-0.22 *
18. お好みソースで味付けしたパスタ (スパゲティ) を食べる。	-0.34	77	-0.21	-0.28	88	-0.05
19. カレーにタバスコを入れて食べる。	-0.19	75	-0.17	-0.27	93	-0.05
5. みそ汁に「かっぱえびせん」を入れて食べる。	-0.35	76	-0.06	-0.30	95	-0.14
1. 納豆に砂糖を入れて食べる。	-0.61	60	-0.24	-0.88	88	-0.07
4. 納豆の入ったサンドイッチを食べる。	-0.53	76	-0.49 ***	-0.45	94	-0.07
6. 冷や奴にときがらしをつけて食べる。	-0.15	70	-0.11	-0.16	83	-0.17
7. 湯豆腐にケチャップをかけて食べる。	-0.74	82	-0.24 *	-0.65	99	-0.08
1. ラーメンにマヨネーズを入れて食べる。	-0.78	74	-0.23	-0.66	98	-0.16
6. 冷や奴にマヨネーズをかけて食べる。	-0.72	77	-0.16	-0.66	95	-0.16
7. すき焼きにマヨネーズをかけて食べる。	-0.48	84	-0.27 *	-0.44	94	-0.06
9. チャーハンにマヨネーズをかけて食べる。	-0.15	72	-0.22	-0.16	92	-0.20
10. カレーにマヨネーズをかけて食べる。	-0.41	74	-0.31 **	-0.46	89	-0.08
16. カツ丼にマヨネーズをかけて食べる。	-0.07	71	-0.08	-0.29	92	-0.24 *
4. 豚モツの酢漬けを食べる。	-0.62	57	-0.23	-0.53	64	-0.16
5. 馬ホルモンを食べる。	-0.33	46	-0.40 **	-0.30	53	-0.04
7. お茶漬けの具にトンカツをのせて食べる。	-0.19	77	-0.18	-0.21	100	-0.06
8. ホルモンの煮込みのはいったうどんを食べる。	0.07	68	-0.37 **	0.30	75	-0.21

と食物新奇性恐怖との相関関係

名古屋 (FNP=49.52)			広島 (FNP=46.94)			4地域総合 (FNP=48.09)		
好悪平均	n	r	好悪平均	n	r	好悪平均	n	r
0.11	60	-0.08	-0.15	55	-0.15	0.04	278	-0.17 **
-0.20	40	-0.05	-0.08	45	-0.24	-0.11	233	-0.19 **
-0.08	47	-0.35 *	0.15	47	-0.19	0.00	251	-0.21 **
-0.66	53	-0.22	-0.71	61	-0.35 **	-0.69	271	-0.14 *
-0.45	48	-0.25	-0.35	66	-0.07	-0.19	273	-0.13 *
0.27	54	-0.27 *	0.35	61	-0.15	0.32	278	-0.15 *
0.44	47	-0.25	0.49	64	-0.44 **	0.46	267	-0.22 **
-0.44	51	-0.40 **	-0.16	65	-0.06	-0.30	283	-0.19 **
-0.30	49	-0.21	-0.15	62	-0.23	-0.23	281	-0.16 **
-0.49	51	-0.16	-0.34	71	-0.15	-0.36	296	-0.13 *
-0.96	47	-0.09	-0.91	68	-0.05	-0.84	265	-0.12 *
-0.26	52	-0.20	-0.28	68	-0.24 *	-0.39	292	-0.25 ***
-0.04	46	-0.12	-0.09	61	-0.28 *	-0.12	262	-0.17 **
-0.76	45	-0.37 *	-0.78	75	-0.07	-0.72	303	-0.17 **
-0.70	50	-0.15	-0.68	73	-0.18	-0.70	297	-0.18 **
-0.72	46	-0.32 *	-0.56	65	-0.07	-0.66	285	-0.17 **
-0.60	53	-0.14	-0.43	70	-0.19	-0.48	303	-0.18 **
-0.27	55	-0.29 *	-0.11	65	-0.16	-0.17	286	-0.23 **
-0.42	51	-0.26	-0.27	61	-0.14	-0.40	277	-0.20 **
-0.29	57	-0.27 *	-0.03	65	-0.26 *	-0.17	286	-0.21 **
-0.60	39	-0.21	-0.50	37	-0.23	-0.56	200	-0.21 **
-0.44	34	-0.39 *	-0.16	37	-0.20	-0.30	173	-0.27 **
-0.21	47	-0.19	-0.08	70	-0.05	-0.17	296	-0.13 *
-0.19	43	-0.28	0.03	52	-0.30 *	0.09	240	-0.31 ***

* $p < .05$, ** $p < .01$, *** $p < .001$

も一致するものではないことが示された。

総 合 論 議

本研究は、食の問題行動の一つであるところの食の社会文化規範からの逸脱をとりあげ、その中でも食の組み合わせに注目し、地域文化という変数がわれわれの食行動にどのように関与・機能しているかを検討した。札幌、東京、名古屋、神戸、広島という5つの調査地点それぞれの地域文化に特徴的とみなされる食の組み合わせについてその摂取頻度と好悪を評定させ、またそれらが食物新奇性恐怖の傾向とどのように関連しているかを検討した。

まず、さまざまな食の組み合わせに対する摂取頻度の地域差を検討し、例えば、北海道が「栗の甘露煮+茶碗蒸し」や「甘納豆+赤飯」といった食の組み合わせに特徴づけられる地域であること、また、名古屋が「小倉トースト」や「トコロ天+黒蜜」などの食の組み合わせやマヨネーズ嗜好に特徴づけられる地域であることを示した。続いて、このような摂取頻度が好悪評価（あるいは好悪の予期）とつよい相関関係をもつものであることをみてきた。より摂取されるものはより好まれる傾向にあり、あまり摂取されないものは好まれない傾向にあった。このような、摂取頻度と好悪評価との関係性は、地域という社会文化変数の影響をほとんど受けず、より一般的な現象であることをみてきた。

地域に特異的な食の組み合わせとその嗜好性についてはこれまでも多数報告されてきた（例えば、山口，1987；徳久，1995；日本経済新聞社，1998；前垣，2002；野瀬，2003）。「食の方言」すなわち地域特異的嗜好は、その地域に居住する人々またその地域出身の人々にとっては、社会文化的存在としての自己を確認（自己同一視）するための手段になっているといえよう。他の地域の人から見ると「奇妙な」食も、その地域の人にとれば「健全な」食である。社会文化的存在であるわれわれは、自己の所属する社会文化が有しない行動習慣、行動規範に対しては、それらを不健全であ

り、不道徳であるとみなす傾向にある。特になじみのない食嗜好に対してはつよい嫌悪感情を喚起させ (Rozin, Haidt, McCauley & Imada, 1997), また民族的宗教的偏見を助長させることすらある (Harris, 1985 (ハリス, 2001))。「健全な食」を議論する場合には, それぞれが所属する, あるいは生育してきた社会文化に基づく一方的な議論を展開しないように注意する必要がある。食嗜好 (食嫌悪) は人間感情の骨格を形成するものであり (Rozin et al., 1997), 地域特異的食嗜好は, 異文化に対する反発, 偏見を助長する手段としてではなく, 異文化を理解する手段として取り扱われていくべきであろう。また, 地域内にあつては, 社会文化的存在としての自己を形成する手段として肯定的かつ積極的に用いていくべきであろう。

食物新奇性恐怖とは新奇な, 食べたことのないものに対する摂食拒否あるいは摂取を躊躇する傾向のことである (Pliner & Hobden, 1992; 今田・米山, 1998)。本研究では, 食物新奇性恐怖傾向とさまざまな食の組み合わせに対する摂取頻度との関連について検討し, 両者は, 地域変数の影響をほとんど受けることなく, 負の相関関係にあることをみてきた。すなわち, 食物新奇性恐怖傾向の高い者ほど, 摂取頻度の得点は低いというものであった。さらに, 食物新奇性恐怖傾向と「食べたことがない」組み合わせに対する好悪予期との関連について検討したところ, 両者は負の相関関係にあり, 食物新奇性恐怖傾向の低い人ほど「食べたことがない」組み合わせであっても「おいしい (だろう)」と予測し, 逆に, 食物新奇性恐怖傾向の高い人は, 「食べたことがない」組み合わせを「まずい (だろう)」と予測する傾向にあつた。このような負の相関関係もまた, 地域という変数の影響をほとんど受けないものであった。

以上のことより, 冒頭で提示した3つの仮説はほぼ検証することができた。地域特異的食嗜好の存在は, 食嗜好の獲得における, 社会文化的決定因の重要性を示すものである。一方で, 好悪と摂食頻度との正相関および, 食物新奇性恐怖傾向と摂食頻度ならびに好悪評価との負相関は, 地域変数の影響を受けない, 比較的一般的なものであることがわかつた。食物新奇

性恐怖傾向を生得的な行動特性 (trait) とみなせば (Pliner & Hobden, 1992), 後者は生物的決定因の重要性を示すものといえる。食嗜好はきわめて個人差の大きなものであるが (例えば, 嵐山, 1997, 2002), 本研究でとりあげた社会文化的決定因と生物的決定因, さらに, 個体がどのような環境に育ってきたかという環境的決定因を加味することにより, その獲得機序のかなりの部分は説明可能となる (今田, 1991, 1997, 2005)。また, 極端な偏食といった食の問題行動の発生原因をこれら 3 決定因から分析していくことにより, 行動改善に役立てうる具体的方策を策定していくことも可能となるであろう。

引用文献

- 嵐山光三郎 (1997). 文人悪食 マガジンハウス
嵐山光三郎 (2002). 文人暴食 マガジンハウス
Harris, M. (1985). Good to eat: Riddles of food and culture. New York: Simon & Schuster
(マーヴィン・ハリス 板橋作美 (訳) (2001). 食と文化の謎 岩波書店)
今田純雄 (1991). 食物選択の動機づけ 異常行動研究会誌, **31**, 15-28.
今田純雄 (1997). 食行動の心理学 培風館
今田純雄 (2001). 文化と食行動 21世紀の社会心理学第3巻「文化行動の社会心理学」北大路書房。
今田純雄 (2002). 心理学からみた食の現在 日本官能評価学会誌, **6**, 3-9.
今田純雄 (2004a). 日本における食環境の変化と食行動 広島修大論集, **45**, 1-16.
今田純雄 (2004b). 食行動の社会心理学 香西みどり・金子佳代子・小松龍史(編) スタンダード栄養・食物シリーズ11 栄養教育論 東京化学同人
今田純雄 (編著) (2005a). 食べることの心理学—食べる, 食べない, 好き, 嫌い—有斐閣選書 有斐閣。
(Imada, S. (Ed.) (2005). The psychology of eating: Why we eat what we eat, Tokyo: Yuhikaku).
今田純雄 (2005b). 資料 “飽食” の時代から “崩食” の時代へ—現代に望まれる “日常食” の復活 味噌の科学と技術, **53**, 233-241.
今田純雄・米山理香 (1998). 食物新奇性恐怖尺度の標準化: 食行動に関する心理学的研究(4) 広島修大論集, **38**, 493-507.
(Imada, S., & Yoneyama, R. (1998). Psychological studies about eating behav-

ior(4): A Japanese version of the food neophobia scale (FNS), *Studies in The Humanities and Sciences*, **38**, 493–507.)

今田純雄・長谷川智子・坂井信之・瀬戸山裕・増田公男 (2006). 食の問題行動に関する臨床発達心理研究(1)—偏食の経験的定義— 広島修大論集, **46**, 97–114.

(Imada, S., Hasegawa, T., Sakai, N., Setoyama, H., & Masuda, M. (2006). Clinical developmental studies in eating problem(1): An empirical definition of *Henshoku*. *Studies in The Humanities and Sciences*, **46**, 97–114.)

今田純雄・長谷川智子・坂井信之・瀬戸山裕・増田公男 (2007). 食の問題行動に関する臨床発達心理研究(2)—偏食尺度の標準化と偏食の諸特徴— 広島修大論集, **47**, (in press).

(Imada, S., Hasegawa, T., Sakai, N., Setoyama, H., & Masuda, M. (2007). Clinical developmental studies in eating problem(2): A development of *Henshoku scale*. *Studies in The Humanities and Sciences*, **47**, (in press).)

前垣和義 (2002). どっちがうまい!? 東京と大阪・「味」のなるほど比較事典 PHP 文庫

日本経済新聞社(編) (1998). 偏食(たべるこだわり)アカデミー—嗚呼日本の胃袋よ! 日本経済新聞社

野瀬泰申 (2003). 全日本「食の方言」地図 日本経済新聞社

Pliner, P., & Hobden, K. (1992). Development of a scale to measure the trait of food neophobia in humans. *Appetite*, **19**, 105–120.

Rozin, P., J. Haidt., McCauley, C., & Imada, S. (1997). Disgust: The cultural evolution of a food-based emotion. In Helen Macbeth (Ed.), *Food preference and taste: continuity and change*. Providence, Oxford: Berghahn Books. pp. 55–64.

徳久球雄 (1995). 食文化の地理学 学文社

山口米子 (1987). 日本の東西「食」気質 三嶺書房

ABSTRACT:

Clinical developmental studies in eating problem (3)

—A socio-cultural determinant on human food acceptance—

Hiroshi Setoyama, Shinji Aoyama,
Tomoko Hasegawa, Nobuyuki Sakai,
Kimio Masuda, Toshio Shibata
and Sumio Imada

The aim of this study was to examine whether districts of residence, one of socio-cultural variables and here we call it the area variable, have effects on food acceptance of “strange” food combinations. At first we chose 77 “strange” food combinations (e.g., ice cream topped with ketchup), all of which looked superficially strange but many of them were known as “normal” within the local areas. University students come from universities of five different areas in Japan were asked to answer how often they ate these “strange” food combinations and also were asked to rate how they liked or disliked them. Finally they were asked to answer to the Japanese version of the food neophobia scale (FNP: Imada and Yoneyama, 1998). As we expected, some combinations were rated as “normal” for students of some areas but “strange” for students of other areas, that is, students of the former were apt to accept or eat them more often and to rate them more like than the students of the latter. FNP was negatively correlated with the frequencies and the hedonic ratings of these food combinations but it had no relationship of the area variable. The importance of the area variable on food selection and acceptance was discussed.